

幡多地域アクションプランの追加（予定項目）

■追加

NO.	アクションプラン名	事業概要
1	No. 48 幡多広域におけるスポーツツーリズムの推進を核とした交流人口の拡大 (幡多地域全般) 【実施主体】(一社) 幡多広域観光協議会、高知県	スポーツと体験型観光等を融合させた観光商品の造成及び受入態勢の整備に取り組むことにより、幡多地域におけるスポーツを核とした交流人口を拡大し、地域の活性化を図る。

有望素材シート（27年度）（案）

『地域アクションプラン』検討過程での有望素材の洗い出し

市町村名	幅多地域6市町村	素材名 関連素材	幅多広域におけるスポーツツーリズムの推進を核とした交流人口の拡大
現状・課題	<p><現状></p> <ul style="list-style-type: none"> 高知県の西部地域のスポーツによる入込数は、平成26年度実績で、4,600人となっており、平成33年度までに4,400人増とする目標を定め取組んでいる。 また、幅多広域観光協議会においても、平成26年度に「幅多広域観光振興計画」を策定して、各市町村と連携してスポーツツーリズムに取組むこととしている。 平成24年度からは、砂浜美術館を中心とした積極的な誘致活動により、サッカー等の合宿や大会等を開催し、宿泊実績が大幅に伸びてきた。（黒潮町での県外宿泊数の実績：H23：294泊→H26：4,001泊） サッカー合宿等のニーズは高いが、現状の施設では受入が飽和状態になっており、受入を断っている状況（H24：10件、H25：12件、H26：15件→関西圏：8割、中四国：2割） <p><課題></p> <ol style="list-style-type: none"> 新規の合宿、大会等の誘致が困難 <ul style="list-style-type: none"> 幅多エリアには、天然芝のグラウンドしかなく、雨天時や天然芝の養生期間にグラウンドを使用できない期間が発生するため、受入の機会を逃す状況が発生している。 幅多広域エリアでの受入態勢が確立していない。 <ul style="list-style-type: none"> 現在、単独市町村単位では受入を行っているが、幅多広域エリア全体で受入の仕組みや態勢が確立していない。 幅多地域全体でのスポーツ誘致をPRする仕組みができていない。 広域連携を調整できる窓口がない。 スポーツ合宿等から一般観光へ誘客する仕組み（商品化）ができていないため、地域への経済波及効果の広がりが少ない。 <ul style="list-style-type: none"> 小・中学生を中心とした団体では、スポーツ合宿等に加えて体験型観光を希望する団体もあるが、スポーツと体験型観光をセットにしたプランは商品化されていない。 		
今後の方向性	<ol style="list-style-type: none"> 県立西南大規模公園多目的グラウンド（黒潮町）に人工芝を整備し、サッカーを中心とした大会、合宿等の誘致を促進する。 <ul style="list-style-type: none"> 高知県のスポーツ合宿等の拠点施設ができる（他県に対し優位性のある4面の芝グラウンド（四国最大規模）） 天候に左右されず使用可能な人工芝が整備されることで、グラウンドの利用率の向上及び利用者の満足度を向上させることでリピーター化を促進させる。 天然芝の養生期間を十分に確保することができ、天然芝の状態を改善することで、魅力が向上する。 幅多広域の各市町村及び観光協会等との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> 幅多広域観光協議会を中心にワンストップ窓口機能を整備することで柔軟かつきめ細やかな対応を実施する。 各市町村及び観光協会等との連携強化、情報共有を行う。 スポーツ+観光の新しいプランの造成・提案及び受入体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> スポーツと体験型観光をセットにした新しいプランの造成・提案による交流人口の拡大を図る。 地域内事業者や集落活動センター等による外貨を稼ぐ仕組み（弁当受注、体験受入や宿泊機能など）を整備する。 		

『有望素材』を活かした具体的な取り組み（案）

『地域アクションプラン』における具体的な取り組み案

項目	取り組み名	幅多広域におけるスポーツツーリズムの推進を核とした交流人口の拡大
	関係市町村名	黒潮町、四万十市、宿毛市、土佐清水市、大月町、三原村

事業の概要	<p>スポーツと体験型観光等を融合させた観光商品の造成及び受入態勢の整備に取り組むことにより、幅多地域におけるスポーツを核とした交流人口を拡大し、地域の活性化を図る。</p> <p><県立西南大規模公園多目的グラウンドへの人工芝整備></p> <ul style="list-style-type: none"> 高知県が人工芝を2面整備を行う。 <p><受入態勢の整備></p> <ul style="list-style-type: none"> ワンストップ窓口機能の整備・運用 宿泊受入態勢の整備 スポーツ+体験観光をセットにした観光商品の造成・受入態勢の整備 <p><誘致活動の強化></p> <ul style="list-style-type: none"> 関係団体と連携した誘致活動の強化 誘致活動の展開 					
-------	---	--	--	--	--	--

事業主体	<p>【事業主体】（一社）幅多広域観光協議会、高知県</p> <p>【関係機関】黒潮町、四万十市、宿毛市、土佐清水市、大月町、三原村、各市町村の観光協会、旅館組合、集落活動センター等</p>					
------	---	--	--	--	--	--

取組手順	事業実施（開始年度）					
	【H27】	1年後【H28】	2年後【H29】	3年後【H30】	4年後【H31以降】	
施設整備 （県立西南大規模公園多目的グラウンド施設整備）	・基本・実施設計	・人工芝整備工事 ※工事完了後受入開始	・拡幅工事	・拡幅工事完了 一施設整備完了		
受入体制の整備	・ワンストップ窓口機能の整備・運用（幅多広域観光協議会・6市町村・観光協会等） ・宿泊受入態勢の整備（旅館組合、集落活動センター等） ・スポーツ+体験観光をセットにした観光商品の造成・受入態勢の整備（幅多広域観光協議会、観光協会、集落活動センター等）					
誘致活動の強化	・関係団体と連携した誘致活動の強化（高知県観光コンベンション協会、市町村等） ・西日本・関東エリアへの誘致活動の展開					

指標・目標	事業実施（開始年度）					
	【H27】	1年後【H28】	2年後【H29】	3年後【H30】	4年後【H31以降】	
項目	4,866	5,291	6,351	7,411	8,470	
入込客数（人）	62,328	67,772	81,349	94,927	108,492	
直接的経済効果（千円）	<p>【設定根拠】</p> <p>【推計の考え方】</p> <p><入込客数></p> <ul style="list-style-type: none"> 県のスポーツによる県外入込に関する県目標（H33末）の西部地域分9,000人をもとに年次別推移を試算した。 <p><直接的経済効果></p> <p>○試算方法：入込客数 × 一人当たりの平均経費</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツ関連の宿泊実績（県内外）データがある黒潮町（H26）データを参考に推計。 スポーツによる県外入込客の一人当たりの平均経費 <p>4,001泊（述べ宿泊数）× 7,200円（宿泊費+昼食代+その他）÷ 2,249人（H26県外宿泊者実績）= 12,809円</p>					

総事業費	10,588千円	（うち27年度 10,588千円）	※9月補正での対応を予定
（内訳 国：	県：10,588千円	市町村：	その他：）
想定する支援事業：（補助金名称、人的支援の内容、その他）			
国：	県：多目的グラウンド人工芝化実施設計委託業務		
その他：	人的支援：		
備考			

